

夢を育てる

DGP

News Letter

令和2年4月【第25号】

【大阪本社】
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 1-3-19
南海日本橋ビル 1F
TEL: 06-4708-4877 / FAX: 06-4708-4879

DreamGDP
Green Growing Platform
株式会社ドリーム・ジービー

【お知らせ】
本年度より 各お取引業界様向け
セミナーを始めました

はじめに

弊社では本年度より、これまでの事業展開において築き上げて参りました関係各社の皆様に向けて、定期的にセミナーを開催してゆく運びとなりました。

また、今まさに世界を混乱の渦に陥れているコロナウイルス感染症の予防対策として、数年前より既に社内会議にて利用しておりましたオンライン会議ツール「ZOOM」により開催すること致しました。

今月は2つの企画を立案、今回はその内容を「報告致します」。

「セミナー報告その①」
「アフターコロナ」の
製造業と小売業の可能性

弊社企画セミナー第1弾は、今月17日（金）と24日（金）の2回にわたり、（株）グランビズ×（株）ドリーム・ジービーによる

「コロナ禍は、私たちが『現状の外側へ』出ざるを得なくさせたが、それは同時に『強制的なイノベーションのチャンス』であること、また、フランス・上海等の海外勤務の経験から、よりグローバルな視野による国家体制や国民性、習慣や価値観などの違いを改めて振り返り、それでもなお、こんな時こそ、我々一人ひとりがどんな自分でありたいかを考える好機ではないだろうか」とのご提言がありました。

続いて、ZOOM等をはじめとするデジタルツールが私たちに与える影響、それ

「コロナ企画として開催致しました。開催に先立ち、『ZOOM』を利用するのは初めてという参加者の皆様からの声を受け、まずは、弊社代表荒山と学生時代から長らく親交のある（株）グランビズ代表林田尚之氏による『ZOOM』使い方講座から本会は始まりました。

氏持ち前の温和で分かり易い解説により、初めて参加される皆様にもオンラインセミナーに馴染んで頂けたところで、第一部テーマ「小売業の未来と『アウェイの流儀』へ。お話は引き続き、林田氏から。大学卒業後、（株）大丸へ入社、以降、現職（2019年〜）に至るまで長きにわたり小売業の最前線に身を置かれた経験を基に、コロナ禍は、私たちが『現状の外側へ』出ざるを得なくさせたが、それは同時に『強制的なイノベーションのチャンス』であること、また、フランス・上海等の海外勤務の経験から、よりグローバルな視野による国家体制や国民性、習慣や価値観などの違いを改めて振り返り、それでもなお、こんな時こそ、我々一人ひとりがどんな自分でありたいかを考える好機ではないだろうか」とのご提言がありました。

続いて、ZOOM等をはじめとするデジタルツールが私たちに与える影響、それ



オンラインセミナーならではのマナーとして、顔の横で手を振る「手話の拍手」を提唱

資金戦略・事業を継続するために

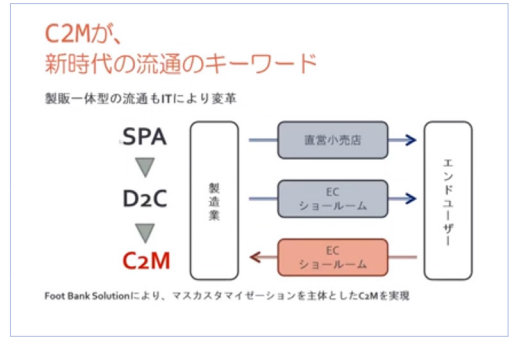
・コロナ対策支援を活用しよう・

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的に業績悪化を来している方であって、次の（1）又は（2）のいずれかに該当し、かつ、中長期的に業績が回復し発展することが見込まれる方

（1）最近1か月の売上高が前年または前々年の同期と比較して5%以上減少している方
（2）業歴3ヵ月以上1年1ヵ月未満の場合は、最近1か月の売上高が次のいずれかと比較して5%以上減少している方

① 過去3ヵ月（最近1ヵ月を含みます。）の平均売上高
② 令和元年12月の売上高
③ 令和元年10月から12月の平均売上高

中長期的に業績が回復し発展すること＝未来を計画しよう。



ピンチとチャンスはミンチ！

シオンへのアクション、アクションを通じてリーダーシップが必要であり、アウトプットIIアクションがいかに重要であるかとお話で締めくくられました。

そして、第2部テーマは、弊社代表による「靴製造業におけるC2Mの可能性」。様々な方面の有識者からの提言を基に、コロナ禍における現状分析とそれが日本や世界、引いては人々の認識と行動をどのように変えていくかという未来予測に加え、感染症対策としての自粛要請により一層加速されたテレワークやその

による価値創造の実例、小売業が迫られているパラダイムシフトに際し、「ピンチとチャンスはミンチ」をスローガンに、こそイノベーション

シオンへのアクション、アクションを通じてリーダーシップが必要であり、アウトプットIIアクションがいかに重要であるかとお話で締めくくられました。

そして、第2部テーマは、弊社代表による「靴製造業におけるC2Mの可能性」。様々な方面の有識者からの提言を基に、コロナ禍における現状分析とそれが日本や世界、引いては人々の認識と行動をどのように変えていくかという未来予測に加え、感染症対策としての自粛要請により一層加速されたテレワークやその

による価値創造の実例、小売業が迫られているパラダイムシフトに際し、「ピンチとチャンスはミンチ」をスローガンに、こそイノベーション

また、弊社のこれまでのデジタルとアナログを組み合わせた取り組みなどを紹介しつつ、単にモノを売るだけの小売業態は既に衰退の一途を辿っており、ネット販売が台頭している中、アフターコロナからウィズコロナへと時代がシフトする過程では、さらに健康サービスへの期待とこれまでよりも一層パーソナルな要求への期待が高まる（C2M）とし、時代に応じてデジタル化を取り入れていくこと（DXIIデジタルシフト）で、義肢装具業界の未来は決して悲観するものでなく、むしろ明るいものではとの見方を示しました。

コロナウイルスの世界的流行が「働き方改革」におけるテレワークをより一層推進させ、DXがC2Mを加速させる。どんな時代でも「ピンチはチャンス」に代えられる。そんなお話でした。

「セミナー報告その②」 「アフターコロナ」を見据えた デジタル化による未来

弊社企画セミナー第2弾は、今月25日（土）、義肢装具士の皆様へ向けての企画第1回目として開催致しました。第1弾に続き、今回もZOOM利用によるオンラインセミナー形式での開催でした。

まずは弊社代表荒山より、『「アフターコロナ」から「DX（デジタルトランスフォーメーション）」へ』と題して、世界は今後、アフターコロナからウィズコロナへとシフトし、その過程においては、従来の普通や常識が簡単に覆されていくとの見方がある中で、事業継続の為に中長期的な資金戦略の重要性やその展望を説き、1918～1920年に世界で猛威を振るったとされるスペイン風邪を例に今後の景気動向を予想しま

した。また、本セミナーの客員講師である坂井氏らと訪問したタイのマヒドン大学の話や大阪府下地方自治体との取り組み等、弊社のこれまでの国内外を視野に入れた歩みや世界の動向を紹介しつつ、今まさにこれからデジタル化（DX）を取り入れていくことが、義肢装具士業界の新しい事業モデルの構築と発展には不可欠ではないかと結びました。

デジタル改革を成功させる5つの鉄則

1. 経営者・トップが絶対にこのデジタルシフトを成し遂げる信念を持つ。
2. デジタルのわからない人を デジタル推進のトップにしない。
3. デジタルを最優先事項とする。既存事業より優先する。
4. デジタル部門に権限を与える。ヒト、モノ、金、情報

次に、人間総合科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 義肢装具学専攻主任で教授の坂井一浩氏より、『これからの義肢装具士の役割』日本・タイ・トゴとの関わりから』と題して、

弊社研究員アトム・アヘゴ・アクエティの母国トーゴにおける東京パラリンピック強化選手支援プロジェクトとの関わりや弊社代表らとのマヒドン大学（タイ）訪問の際のエピソードに始まり、自身の経



↑（写真左から）アヘゴ（弊社研究員）、クアクメンサ選手、中野氏

←マヒドン大学（タイ）訪問時



い、義肢装具士が専門職たり得る為の要件について、わが国の社会保障制度との関わり、その他具体的な制度の課題や改善点、産学連携はじめ関係者間の連携や協働の重要性等々、非常に有用な沢山の洞察とご提言を頂きました。

続いて、弊社執行役員成毛より、『時

短対策（携帯型三次元シャーム計測機のご提案）と題して、弊社が新たに開発致しました携帯型三次元シャーム計測機の有効性について、プロモーション動画を交えながらご提案させて頂きました（※併せて予定しておりました『保険点数の変更について』は、都合により割愛させて頂きました。

最後に、『ものづくり助成金（令和元年度の公募要領はここが違う）』と題して、みちてらす法務総合事務所代表で行政書士の岩崎良子氏からは、経済産業省による「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ（令和2年4月22日12時点版、※経済産業省ホームページよりダウンロード可能）」パンフレットから、皆様にとってより有益となり得る情報を丁寧にご解説頂きました。

ご参加・ご協力頂きました全ての皆様、改めて御礼申し上げます。

◎1面掲載の「アフターコロナ」の製造業と小売業の可能性」は計約50名、2面掲載の「アフターコロナ」を見据えたデジタル化による未来」については50名を超える皆様にご参加下さいました。

本セミナーは、毎回新たに、異なる客員講師陣をお迎えし、義肢装具士の皆様に時流を捉えたより有益な情報共有の場を提供してゆく予定です。是非今後とも奮ってご参加頂けますと幸いです。

ZOOM 利用による無料オンラインセミナー

義肢装具士の皆様へ

“アフターコロナ”を見据えた
デジタル化による未来

～ アフターコロナ対策と保険点数変更に伴う新提案 ～

【日時】 2020年4月25日（土）13:30～15:30

【演題】

1. 『「アフターコロナ」から「DX（デジタルトランスフォーメーション）」へ』
講師：荒山 元秀（弊社代表）

2. 客員講師による特別講義
『これからの義肢装具士の役割 ～日本・タイ・トゴとの関わりから～』
講師：坂井 一浩氏（人間総合科学大学 保健医療学部リハビリテーション学科 義肢装具学専攻主任 教授）

3. 『保険点数の変更について』
『携帯型三次元シャーム計測機のご提案』
講師：成毛 喜男（弊社執行役員）

4. 『ものづくり助成金 ～令和元年度の公募要領はここが違う～』
講師：岩崎 良子氏（みちてらす法務総合事務所代表、行政書士）

5. 質疑応答

新型コロナウイルス感染症対策として、
Zoomによるオンラインセミナーを開催し、
多数のご参加をいただいております。



【お申込み・お問合せ】※お申込み期限：4月22日（水）

・FAXの申込は下記項目ご記入の上、06-4708-4879まで、電話・E-mailによる場合は下記項目をお知らせ下さい。

・Zoomによるオンラインセミナーを開催し、当日、お申し込みメールアドレスに専用URLを送付致しますので、そちらをクリックして頂くことでご参加頂けます。

氏名（お名前）： 氏名： 氏名： 氏名： 氏名：
電話番号： メールアドレス：
会社名： 所属部署： 役職名： 所属部署： 役職名：

主催 株式会社アヘゴ・シービー
本社：〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西1-3-19 南海日本橋ビル1F
TEL: 06-4708-4877 / FAX: 06-4708-4879 / E-mail: info@dreamsp.jp

ポイント

- ★ 持ち運び可能！
… パソコンも取納
- ★ 病院内でインソール設計！
… FOOTBANK（クラウド）にアップロード
- ★ 時間の効率化と生産性アップ！
… 病院にいないインソール切削

